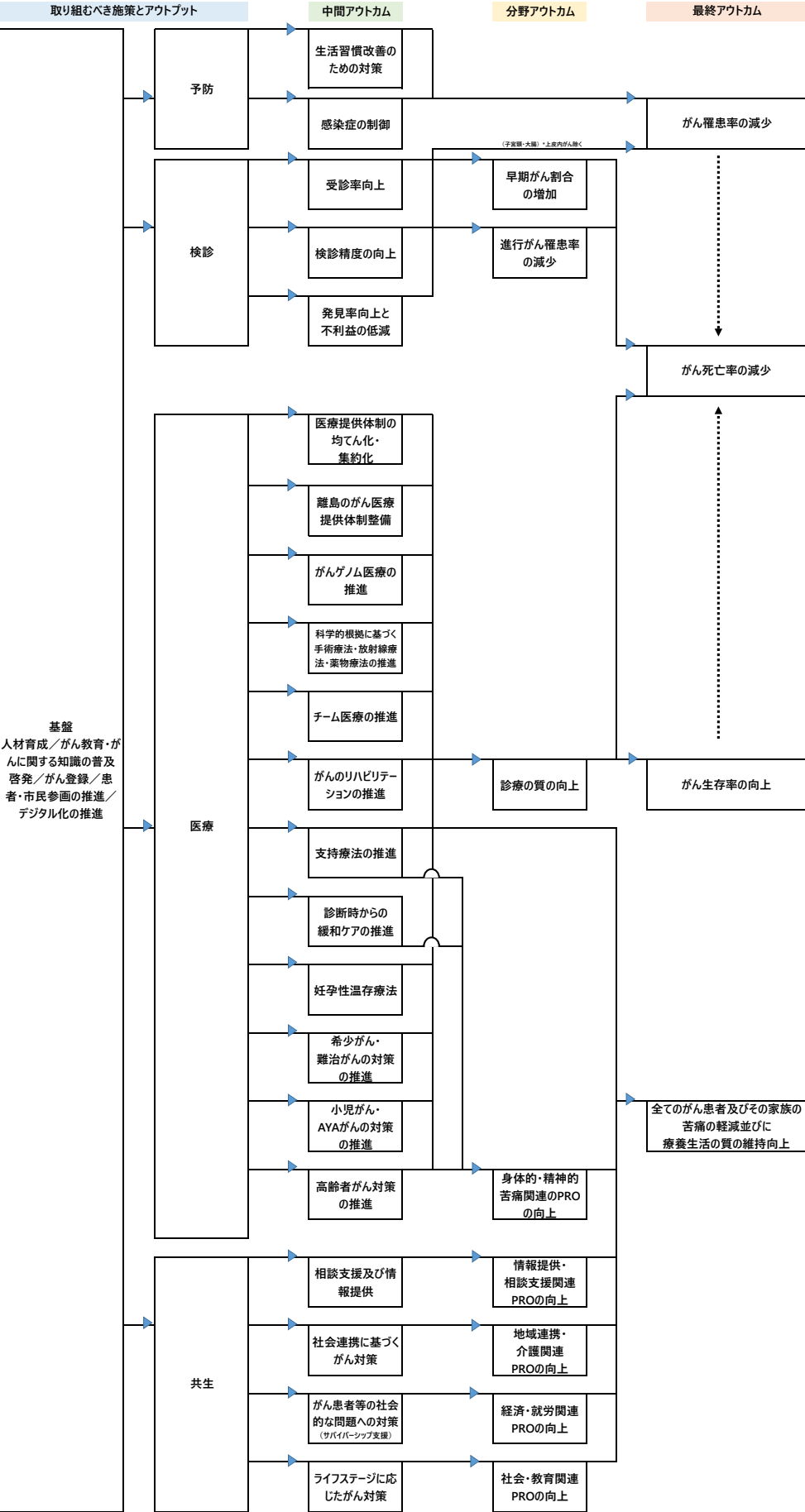


長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：基本ロジックモデル

令和6年3月



長崎県がん対策推進計画（第４期） ロジックモデル：１ がん予防＜がんの１次予防＞

令和6年3月

※生活習慣については「健康ながさき２１」に沿った取組を引き続き推進

感染症対策について（HPV）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010101	【県・市町】ＨＰＶワクチン接種に関して、接種対象者やキャッチアップ接種対象者に対し、個別通知等により引き続き勧奨	指標なし	

感染症対策について（肝炎）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010102	【県】肝炎ウイルス検査体制の充実およびウイルス陽性者の受診勧奨、普及啓発の継続推進	指標なし	

感染症対策について（HTLV-1）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010103	【県】ＨＴＬＶ－１について、感染予防対策を含めた総合対策等の推進	妊婦のATL抗体検査陽性率	こども家庭課調べ

その他

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010104	【県】ヘリコバクター・ピロリ除菌の胃がん発症予防の有用性について周知を図る	指標なし	

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
010301	がん種別罹患率減少（肝・子宮頸部・胃）	がん種別罹患率（肝・子宮頸部・胃）	全国がん登録

番号	最終アウトカム	指標	データソース
010401	がんの年齢調整罹患率減少	がん罹患率	全国がん登録

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：2 がん予防＜がんの2次予防（がん検診）＞

令和6年3月

受診率対策について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
020101	【県・市町他】県は、科学的かつ効率的な受診勧奨策を、市町、協定企業及び長崎県医師会と連携して推進し、市町は、受診者の立場に立ったがん検診を受診する上での利便性の向上に努める	個別受診勧奨を実施している市町数	医療計画データブック
020102	【県・市町・検診実施機関】受診者が、がん検診の意義及び必要性を適切に理解できるよう努める	がん征圧月間における普及啓発キャンペーンを実施している市町数	医療政策課調べ
020103	【県】働く世代が市町実施のがん検診を受けやすくなるよう、検診受診手続きの利便性向上などの環境整備を検討	指標なし	
020104	【県・市町】女性特有のがん（乳がん、子宮がん）のがん検診受診率向上につながる啓発を行う	指標なし	
020105	【県】検診受診対象となる大学生に対して、検診の意義や検診内容等がんの正しい知識について出前講座を実施	指標なし	医療政策課調べ

番号	中間アウトカム	指標	データソース
020201	受診率の向上	検診受診率	国民生活基礎調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
020301	検診がん種の早期がん割合の増加	がん種別早期がん割合	全国がん登録

番号	最終アウトカム	指標	データソース
020401	検診がん種の死亡率減少	がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）	人口動態統計
020402	がん罹患率（子宮頸・大腸）*；減少 ※	がん種別年齢調整罹患率	全国がん登録

*；上皮内がん除く。
※がん検診により子宮頸部・大腸の前がん病変を早期発見して治療介入すれば、子宮頸がん・大腸がんの罹患数が減少する。

がん検診の精度管理等について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
020106	【県・市町】引き続き、指針に基づいたがん検診の実施及び精度管理の向上に取り組む	指標なし	
020107	【県・市町】市町におけるがん検診チェックリストの達成率向上に取り組む	市町におけるがん検診チェックリストの達成率	医療政策課調べ
020108	【県・市町】精密検査受診率の低い市町に対する都道府県による指導・助言	指標なし	
020109	【県】精密検査を実施する医療機関について、一定の要件を満たす医療機関を登録し県ＨＰで公表	指標なし	
020110	【県・市町】精密検査実施医療機関リストの提供等のわかりやすい情報提供の推進	精密検査実施医療機関リストを提供している市町数	医療政策課調べ
020111	【県】検診担当者等に対するがん検診関係の研修会開催の実施	指標なし	
020112	【県】職域を含めた、がん検診の実施者による分かりやすい情報提供を推進	正しいがん検診の周知のため、がん検診を受診する場を問わず、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町数	市区町村用チェックリスト実施率調査（仮）
020113	【市町・県】HPV検査導入について、国が示す指針及びガイドラインに基づいた検査体制の構築を検討	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
020202	精検受診率の向上	精検受診率	地域保健・健康増進事業報告
020203	がん発見率の向上	がん発見率	地域保健・健康増進事業報告

医療機能の向上

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030101	【県・拠点病院等】拠点病院等は指定要件の充足状況を定期的に確認し、要件の充足に努める。県はその充足状況を確認するとともに、拠点病院等の医療従事者に対する研修会等の実施を引き続き支援する	人材配置等の指定要件の定期的な確認	現況報告
030102	【拠点病院等】県内病院における医療安全管理の取組を一層推進する	指標なし	
030103	【県・拠点病院等】地域の実情に応じ均てん化を推進すると共に、持続可能ながん医療提供に向け、拠点病院等の役割分担を踏まえた集約化の推進	指標なし	

連携と機能分担の促進

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030104	【拠点病院等】「地域連携クリティカルパス」を活用し、拠点病院等間や、拠点病院等と地域の病院・診療所・介護施設等の連携を強化する	がん治療連携計画策定数 1	NBD

病理診断

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030105	【拠点病院等】質の高い病理診断や細胞診断を提供するための体制の整備を引き続き推進	常勤の病理専門医が1名以上配置されている拠点病院等の割合	現況報告

非常時への備え

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030106	【県・拠点病院等】感染症発生・まん延時や災害時等の状況下においても、必要ながん医療を提供できるよう、がん診療連携協議会等で診療機能の役割分担を協議し、各施設が協力した人材育成や応援体制の構築等、地域の実情に応じた連携体制を推進	B C Pを整備している病院の数	現況報告

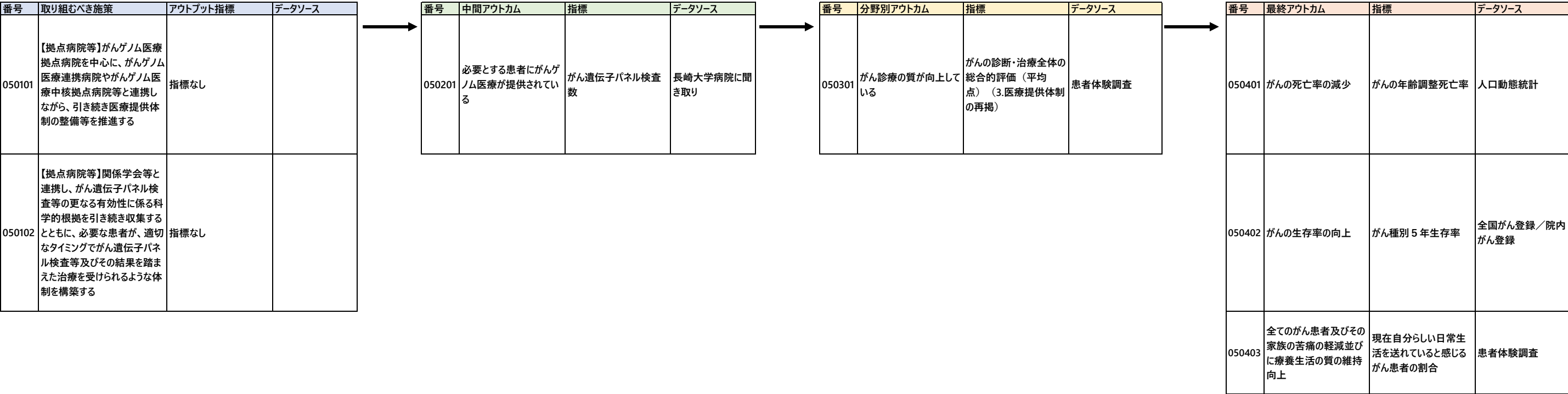
番号	中間アウトカム	指標	データソース
030201	患者が適切ながん医療を受けられている	担当医師が自身のがんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
030301	県内どこに住んでいても、患者が安心してがん医療を受けられる	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	患者体験調査

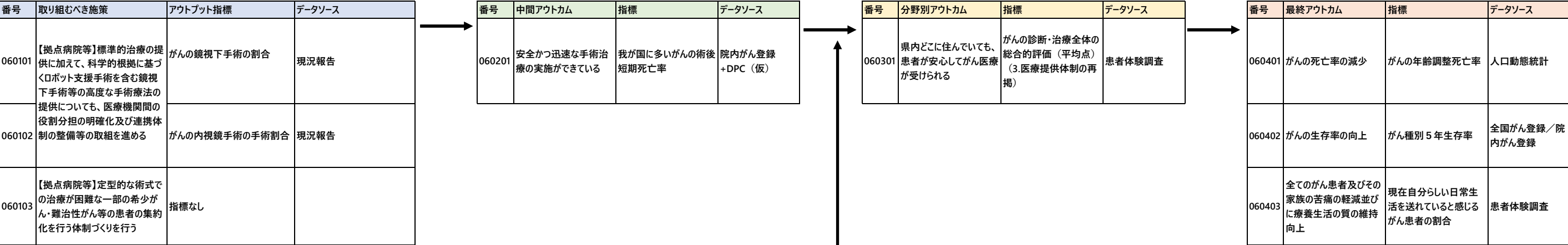
番号	最終アウトカム	指標	データソース
030401	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率	人口動態統計
030402	がんの生存率の向上	5年生存率（全がん）	全国がん登録／院内がん登録
030403	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査







手術療法について



放射線療法について



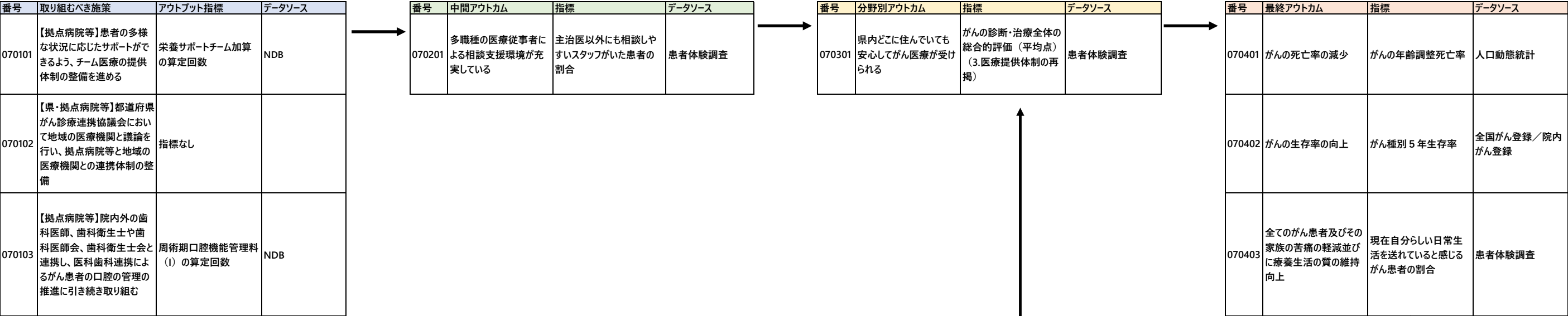
薬物療法について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
060109	【拠点病院等】外来薬物療法をより安全に提供するため、外来薬物療法に関する多職種による院内横断的な検討の場を設ける	指標なし	
060110	【拠点病院等】薬物療法に携わる院内全ての医療従事者に対し、外来薬物療法に関する情報共有や啓発を行う	指標なし	
060111	【拠点病院等】拠点病院、推進病院に、専門性が高く、安全で効果的な薬物療法を提供できる人員の配置に努める	がん薬物療法専門医、がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師、外来がん治療認定薬剤師、がん薬物療法認定看護師、がん化学療法認定看護師の数	現況報告
060112	【県】県は、薬物療法を受ける外来患者の服薬管理や副作用対策等を支援するため、拠点病院、推進病院と、かかりつけ機能を有する地域の医療機関や薬局等との連携体制を強化するために必要な施策を講ずる	専門医療機関連携薬局の認定数	医療計画データブック
060113	【県・拠点病院等】県及び拠点病院、推進病院は、薬物療法等について県民への正しい情報提供に努める	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
060203	最新の知見に基づく適切な化学療法の迅速・安全な実施ができている	化学療法/薬物療法関連QI	院内がん登録+DPC（仮）

長崎県がん対策推進計画（第４期） ロジックモデル：７ がん医療＜チーム医療＞

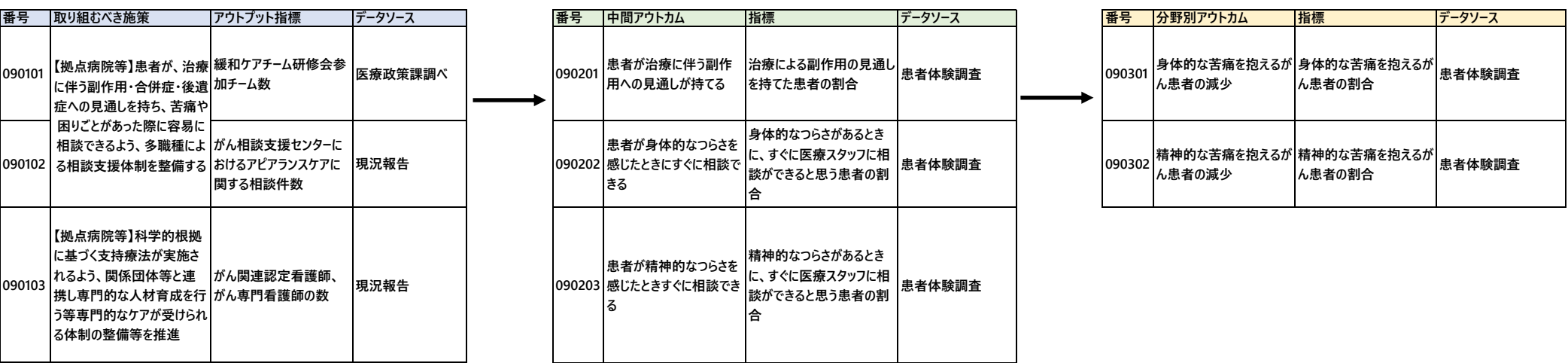
令和6年3月



8 がん医療＜リハビリテーション＞



9 がん医療＜支持療法＞



緩和ケアの提供について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
100101	【拠点病院等】拠点病院等を中心とした医療機関において、がん医療に携わる全ての医療従事者により、がん患者の身体的苦痛や、がん患者やその家族等の精神心理的苦痛、社会的な問題等の把握及び、がん患者やその家族等の個別の状況に応じた適切な対応が、地域の実情に応じて、診断時から一貫して行われる体制の整備を推進	緩和ケアチームの新規介入患者数	現況報告
100102	【拠点病院等】入院以外での外来等における緩和ケアの充実	がん関係有資格者（緩和ケア）の人材配置状況	現況報告
100103		緩和ケア外来患者の年間受診患者のべ数	現況報告
100104	【拠点病院等】拠点病院等を中心に、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護を担う機関と連携した、在宅を含めた地域における緩和ケア提供体制の整備を推進	拠点、推進病院の緩和ケア地域連携推進多職種連携カンファレンス参加回数（総数）	現況報告
100105	【拠点病院等その他機関】拠点病院等が、地域におけるがん診療や在宅医療に携わる医療機関、関係団体及び地方公共団体と連携し、専門的な疼痛治療の実施体制の整備を進める	難治性疼痛に対する神経ブロック実施数（がんにかかるもの）	現況報告

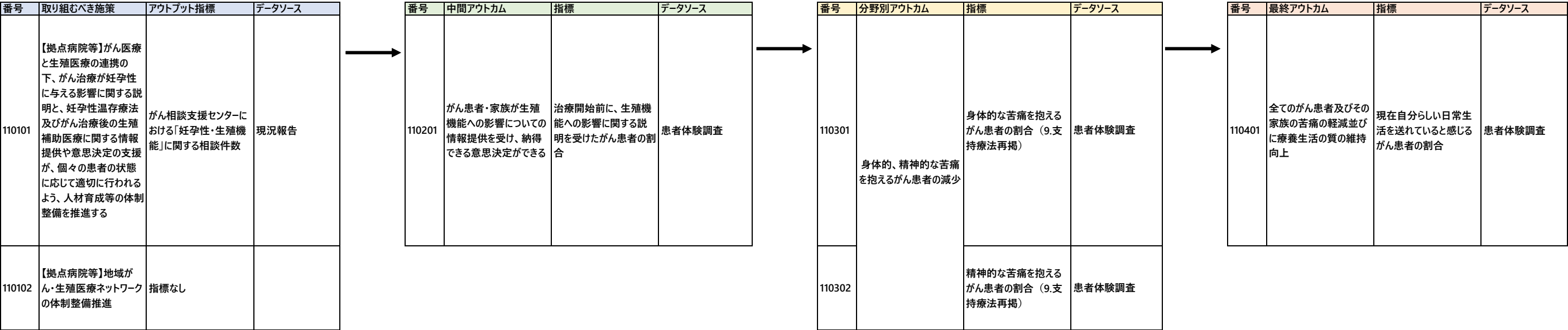
緩和ケア研修会について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
100106	【県・拠点病院等】医療従事者の緩和ケア研修会の更なる推進	医師の緩和ケア研修会受講率	医療政策課調べ
100107	【県・拠点病院等】医師以外の医療従事者についても緩和ケア研修会を受講するよう勧奨	指標なし	
100108	【県】離島・郡部における緩和ケア研修会の定期的な開催	緩和ケア研修会の開催状況	医療政策課調べ

番号	中間アウトカム	指標	データソース
100201	患者が苦痛を感じた際に適切なケア・治療を受けることができる	医療者はつらい症状にすみやかに対応していたと感じる割合	遺族調査
100202	患者・患者家族が医療者に苦痛の表出ができる	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100203		精神的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100204		がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分にあると回答する者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
100301	患者の苦痛が緩和され、QOLが向上している	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100302		精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100303		療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査
100304		療養生活の最終段階において、精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査

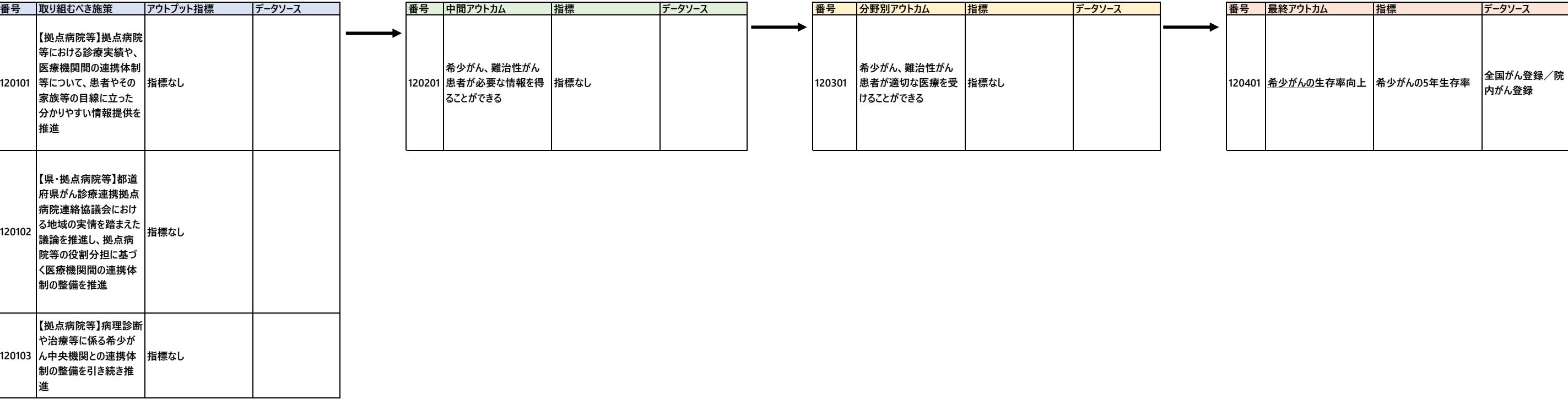
番号	最終アウトカム	指標	データソース
100401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査



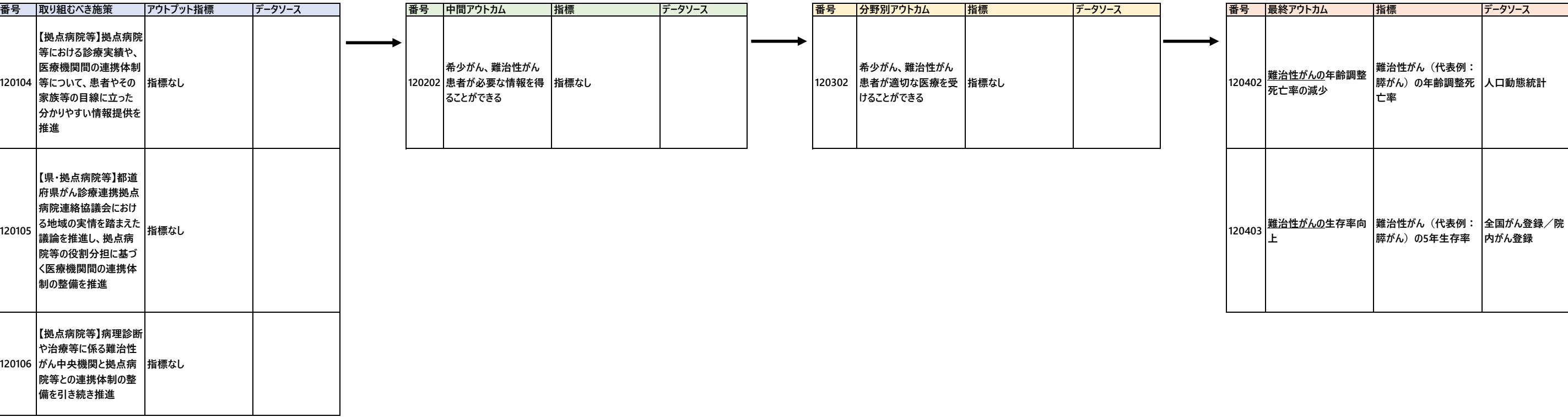
長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：12がん医療＜ 希少がん、難治性がん対策＞

令和6年3月

希少がん対策



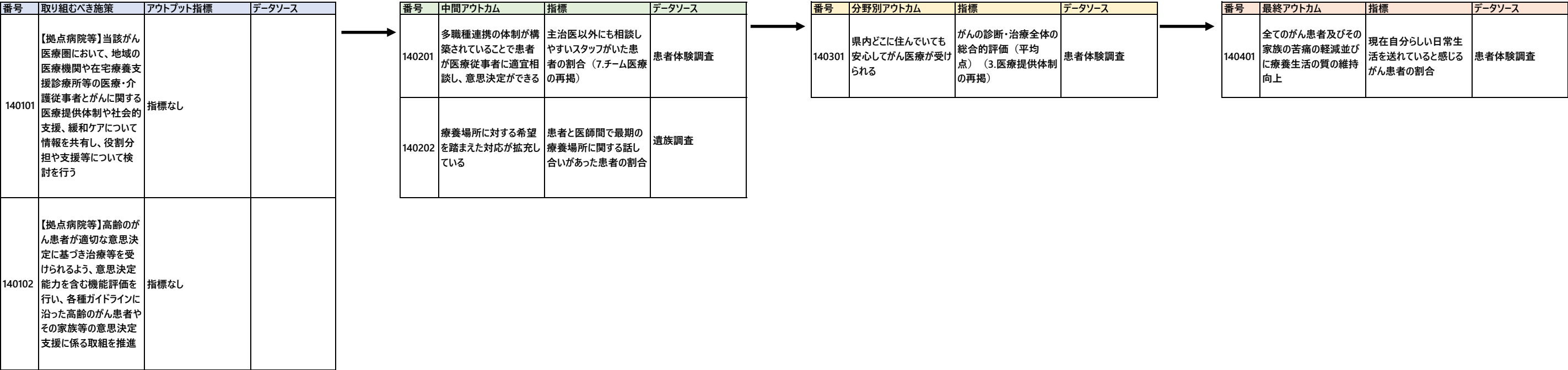
難治性がん対策





長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：14がん医療＜ 高齢者のがん対策＞

令和6年3月



相談支援について

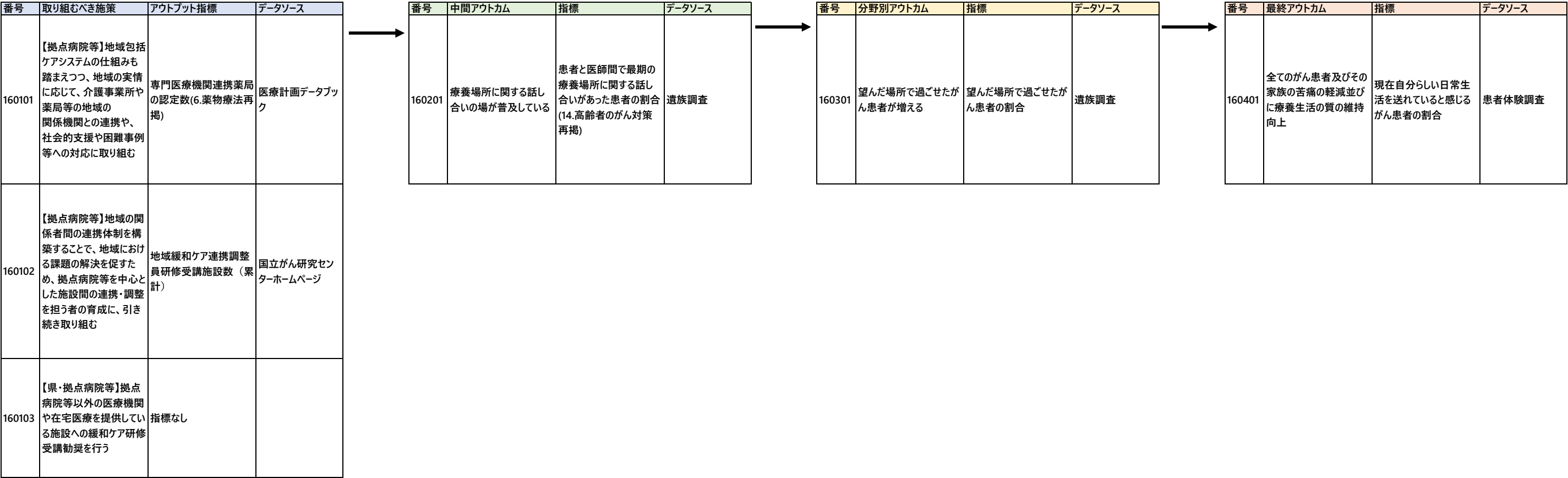


情報提供について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
150106	【県・拠点病院等】長崎県、各拠点病院等のホームページの充実やサポートブックながさきの発行等がんに関する正しい情報の提供及び理解の促進の取り組み	長崎県ホームページの認知度	ホームページ閲覧アクセス数
150107		サポートブックながさきの発行部数	長崎県診療連携協議会より提供
150108	【拠点病院等】診療実態データの公表（施設別がん診療実績、がん治療成績など）の充実	指標なし	
150109	【県・拠点病院等】患者・家族アンケートの継続と、県内のがん医療提供体制の実情を反映できるような項目の検討	指標なし	
150110	【県・拠点病院等】都道府県がん診療連携協議会において、セカンドオピニオンを受けられる医療機関の情報共有を行い患者への適切な情報提供体制を推進する	拠点病院等におけるセカンドオピニオンの実施件数	現況報告

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：16がんとの共生＜ 社会連携に基づく緩和ケア等の患者支援＞

令和6年3月



就労支援について（医療機関・県側）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
170101	【県・労働局】医療機関等において就労支援に携わる者が、産業医等と連携し、患者・事業主間の治療と仕事の両立へ向けた調整を支援できる体制の整備に取り組む	がん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	現況報告
170102		長期療養者就職支援事業を活用した就職者数	医療計画データブック
170103		就労の専門家による相談会を定期的かつ週に1回行っている拠点病院等の数	現況報告
170104	【拠点病院等】がんと診断された後の早期の離職防止のために、早い段階からリーフレット等を活用し、両立支援の周知を図る	指標なし	
170105	【県】多くの離島・へき地を有する地域性や、中小企業が多い等の現状を踏まえ、患者家族アンケート等を通して本県のがん患者及びその家族の就労に関する課題の把握に努める	指標なし	

就労支援について（職場側）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
170106	【県】両立支援コーディネーターの周知を含め、企業における支援体制等の環境整備の更なる推進	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
170201	がんと診断された後も仕事を継続できている	がんと診断後も仕事を継続していたがん患者の割合	患者体験調査
170202		退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	患者体験調査
170203	診断時から就労についての情報が提供できている	治療開始前に、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	患者体験調査

番号	中間アウトカム	指標	データソース
170204	両立のための職場環境が整備されている	治療と仕事を両立するための勤務上の配慮がなされているがん患者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
170301	経済・就労関連PROが向上している	治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合	患者体験調査

PRO・・・患者報告アウトカム

番号	最終アウトカム	指標	データソース
170401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：17がんとの共生 < がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援） >

就労以外の社会的な問題について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
170107	【県】がんに対する「偏見」の払拭や県民全体に対する健康についての啓発につながるよう、関係機関や関係団体等と連携し、がんに関する正しい知識についての普及啓発に努める	指標なし	
170108	【県・拠点病院等】がん患者の診断後の自殺対策について、医療従事者が正しい知識を習得できるよう、研修会等の開催・相談支援及び情報提供のあり方について検討	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
170205		心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
	気持ちの辛さに対する支援の利用ができています		
170206		精神心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
170207		身体的なつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
	身体的な辛さに対する支援の利用ができています		
170208		身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
170302	がん患者の自殺の要因の解消	がん患者の自殺数（全国）	革新的がん自殺研究推進プログラム

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：18がんとの共生＜ ライフステージに応じた療養環境への支援＞

令和6年3月

小児・AYA世代について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
180101	【拠点病院等・教育機関】医療従事者と教育関係者との連携に努めるとともに、療養中に教育を必要とする患者が適切な教育を受けることのできる環境の整備、就学・復学支援等の体制整備を行う	がん相談支援センターにおける学業に関する相談件数	現況報告
180102	【拠点病院等】小児、AYA世代等世代に応じた相談体制の検討と整備	がん相談支援センターにおける妊孕性・生殖機能に関する相談件数（11.妊孕性再掲）	現況報告
180103	【県】小児、AYA世代が在宅療養を行う際の支援体制整備を検討	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
180201	小児・AYA世代の患者に対する、出産、妊孕性、教育、就労等を支援する体制が整備されている	治療開始前に、妊孕性について説明を受けたAYA世代の患者の割合（11.妊孕性再掲）	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
180301	家族への支援・サービス・場所が整備されている	がん患者とその家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分にあると回答する者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
180401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

高齢者について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
180104	【県・拠点病院等】地域の医療機関やかかりつけ医、在宅療養支援診療所、訪問看護事業所等の医療・介護を担う機関、関係団体、地方公共団体等と連携し、患者やその家族等の療養生活を支えるための体制を整備するとともに、地域における課題について検討	介護支援等連携指導料の算定数	NDB
180105		退院時共同指導料1の算定数	NDB
180106	【拠点病院等】高齢のがん患者の人生の最終段階における療養場所等の選択に関する意思決定を支援するため、意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応の継続	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
180202	家族の介護負担感が減少している	介護をしたことで、全体的に負担感が大きかったと回答したがん患者家族の割合	遺族調査のサブグループ解析（仮）
180203	最後の療養場所の希望や医療に関する話し合いができています	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答したがん患者の割合	遺族調査のサブグループ解析（仮）

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
180302	死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	遺族調査のサブグループ解析（仮）
180303	死亡場所で受けた医療に対する全般的満足度（>在宅かつ高齢者）向上	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	遺族調査のサブグループ解析（仮）
180304	死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質	人生をまっとうしたと感じていた患者の割合	遺族調査のサブグループ解析（仮）

19 人材育成

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	アウトプット指標	番号	中間アウトカム	指標	データソース
190101	【県・拠点病院等】拠点病院等を中心に、専門的な人材の育成及び配置に積極的に取り組む。また、地域のがん医療や緩和ケア等を担う人材の育成及び配置について、拠点病院等や地域の職能団体が中心となって取り組む	拠点病院等における専門的な人材の配置状況に係る各種指標（※各分野で設定した人材の指標）	拠点病院等における専門人材の配置状況に係る各種指標（※各分野で設定した人材の指標）	190201	必要な知識を身に付けた専門的人材が増加し、適正に配置されている	指標なし	

20 がん教育、普及啓発

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース	番号	中間アウトカム	指標	データソース
200101	【県】引き続き学習指導要領に基づく、児童生徒の発達段階に応じたがん教育を推進する。その際、生活習慣が原因とならないがんもあることなど、がんに対する正しい知識が身に付くよう、医療従事者やがん患者等の外部講師の積極的な活用について周知を行うとともに、ＩＣＴの活用を推進するなど、各地域の実情に応じたがん教育の取組の充実とその成果の普及を図る	公立学校における外部講師を活用したがん教育を行った学校数	がん教育総合支援事業事業成果報告書（体育保健課）	200201	県民ががん予防や早期発見の重要性を認識し、がんについて正しく理解することができる	指標なし	
	【県】都道府県及び市町において、教育委員会、地域のがん医療を担う医師や患者等の関係団体とも協力しながら、また、学校医やがん医療に携わる医師、がん患者・経験者等の外部講師を活用しながら、がん教育が実施されるよう、必要な支援を行う						
200102	【県・拠点病院等】市町や拠点病院、推進病院と連携し、県民に対するがんに関する正しい知識の普及啓発を推進する	指標なし					
200103	【県】女性や事業主等、対象を絞ったチラシ等を作成し、関係機関・団体と連携して、がんの正しい知識の提供をはじめ、普及啓発活動に取り組む	指標なし					

21 がん登録

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
210101	【県】県は、市町が地域別のがん罹患状況や生存率等のがん登録データを活用にがん対策に活かせるようがん登録事業報告書の公表実施等情報提供を行う	指標なし	
210102	【県】県は、県がん登録室（放射線影響研究所）と協力し、全国がん登録の精度を高めるため関係医療機関の実務者を対象とした研修会を実施する	指標なし	
210103	【拠点病院等】拠点病院等は、がん登録の質を担保するため、がん登録に係る研修等の受講推進に引き続き取り組む	院内がん登録実務 初級認定者・中級認定者数	県医療政策課調べ
210104	【県・拠点病院等】質の高い情報収集に資する精度管理への継続的な取組	全国がん登録の精度指標としてのMI（死亡/罹患）比減少	長崎県がん登録事業報告
210105		DCO％（死亡情報で探知した症例）	長崎県がん登録事業報告



番号	中間アウトカム	指標	データソース
210201	がん登録を利用した、適切ながん対策の立案や情報提供ができています	指標なし	

22 患者・市民参画推進

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
220101	【県】「都道府県がん対策推進計画」の策定過程における性別、世代、がん種等を考慮し、多様ながん患者等の参画推進及び患者・市民参画の更なる推進	指標なし	
220102	【県】患者団体やNPO法人、協定企業と共同し引き続き普及啓発を行う	指標なし	



番号	中間アウトカム	指標	データソース
220201	【県】県民ががん対策の重要性を認識し、がんについての正しい理解を得て、がん対策に主体的に参画している	指標なし	

23 デジタル化

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
230101	【拠点病院等】患者やその家族等のアクセス向上や、医療・福祉・保健サービスの効率的・効果的な提供の観点から、ＳＮＳ等を活用したがん検診の受診勧奨や、安心かつ安全なオンライン診療の提供、会議のオンライン化、相談支援のオンライン化に向けた取組を推進	患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等の数	現況報告
230102		セカンドオピニオンを提示する場合は、必要に応じてオンラインでの相談を受け付けることができる体制を確保している拠点病院等の数	現況報告
230103		集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する、冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等の数	現況報告



番号	中間アウトカム	指標	データソース
230201	デジタル化が進むことでがん患者・家族を含む国民が、適切な情報・医療資源・支援にアクセスしやすくなっている	指標なし	